

# 火星ペーパークラフト

【北半球】

赤い線に沿って切り離してください。  
切り込み(計8か所)も忘れずに！



※印刷するときは、「用紙サイズに合わせる」等を選択してください。  
推奨用紙 光沢・厚口 (紙厚0.17mm程度)

※カッターナイフなどを使う場合は、安全に十分に気を付けてください



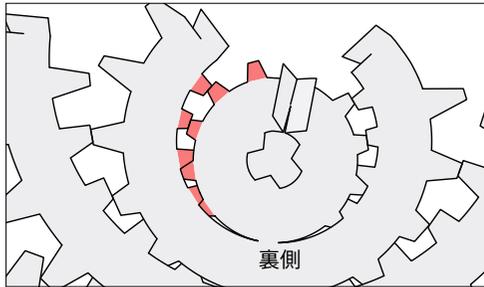
# 火星ペーパークラフト

## 【組み立て方法】

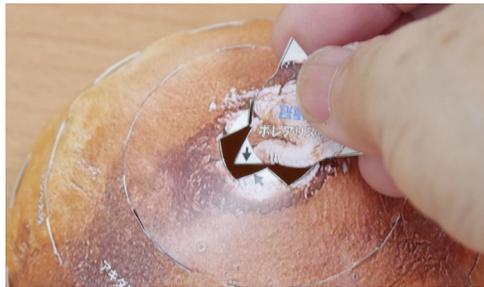
ポイント①裏(模様の無い方)を手前にする  
 ポイント②一番小さい内側の円から順に組み立てる

推奨用紙: 光沢・厚口(紙厚0.17mm程度)

※普通紙・薄い紙は組み立て難易度が高くなります



- ① 一段目(一番内側)の切り込みを内側に合わせ目が来るように差し込む。
- ② 向かって左側から、つめの部分(赤く塗ったところ)が上に来るように内側から順に組み合わせていく。



- ⑥ 極部分(◁)を矢印の部分に合わせて上からかぶせ、三角のツメを差し込む。

火星地形について

探査機による火星探査が行われるまでは、火星地形の呼び名は、地上から観察したときの表面の明暗(アルベド)によって、命名されていました。現在、火星につけられている地名にも、このアルベドを由来とするものがあります。また、火星地形にはオリンポス山やマリネリス峡谷など、特徴的で雄大な地形が多く見られます。このペーパークラフトには、いくつかの有名な地形が書かれています。地形の特徴や名前の由来などを調べるきっかけにしてみてはいかがでしょうか？



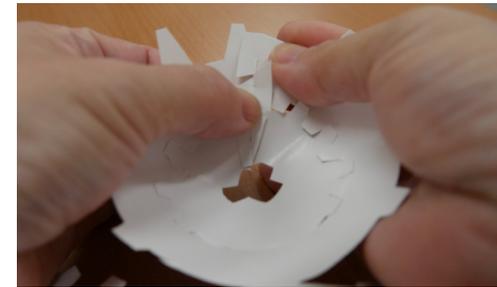
- ③ 端まで組んだら、向かって右側も同じように組む。  
※のり付け不要



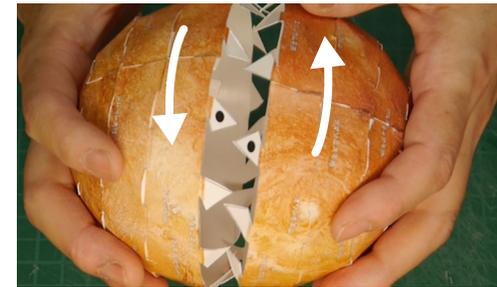
- ⑦ 赤道部分のツメを45度ぐらいの角度で内側に折る。  
※固定したい場合は、この工程の前にテープなどで内側から貼ると良い。



- ⑨ 台座は切り込み部分を差し込んで丸くする。



- ④ 右と左の切り込みを①と同様に差し込む。
- ⑤ 2段目3段目も②～④と同様に組み上げる。



- ⑧ 南半球・北半球とも完成したら、ツメの星印と丸印を合わせて、ひねるように組み合わせる。



- ⑩ 完成!!